



### 歩行者事故防止！昼間の注意！夜間の注意！

交通事故で一番被害者が多いのは歩行者です。これは高齢者も同じです。そして歩行者被害の交通事故は、昼間と夜間でそれぞれ特徴が異なります。ご自身の出かける時間帯に合った交通事故の特徴を覚えて対策しましょう！

#### 【昼間】高齢歩行者被害の交通事故の特徴

(平成30年から令和4年発生、車両と歩行者の交通事故による65歳以上歩行者の死傷者数、死者数の数値より)

5年間で  
人身事故被害者数



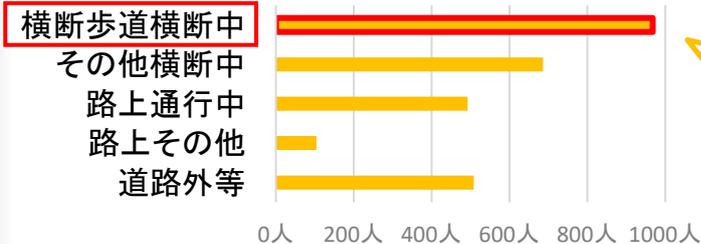
人身事故  
死者数



昼間の時間帯は  
死亡事故こそ  
少ないですが、

**人身事故全体の  
多くは昼間に発生！  
夜間の約2倍です**

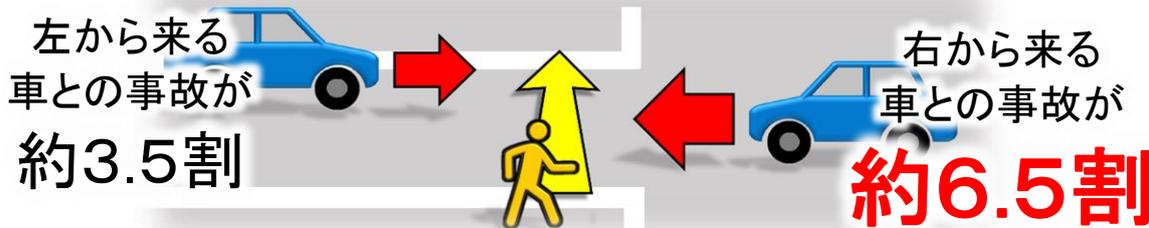
昼間の人身事故の多くは横断歩道上で発生しています！



横断歩道上の中でも、  
信号のある横断歩道で

**約7割**が発生！

昼間の道路横断は、渡り始め **右から来る** 車両にまず注意！



交通量の多い昼間、人と車が交差する道路の横断時は交通事故に注意！道路を横断する前は、横断歩道上であっても右・左の後に再度右側を見て、車が来ていない、または止まっていることをしっかり確認しましょう。また交差点での交通事故は、自分の正面から右折してくる車による事故が多く発生していますので、これにも右側を注意して見る対策をしましょう！